

第2章

分析結果と 取組事例

●はじめに ●22

テーマ

1

授業改善で子供の体力や意識の向上において
成果が見られた児童生徒の特徴・学校の取組 ●24

分析結果のまとめ ●26

事例報告のまとめ ●30

事例1 広島県東広島市立西条小学校 ●32

事例2 千葉県佐倉市立西志津小学校 ●34

事例3 福島県会津若松市立河東学園小学校 ●36

事例4 秋田県鹿角市立八幡平小学校 ●38

事例5 茨城県日立市立多賀中学校 ●40

事例6 宮城県仙台市立高砂中学校 ●42

事例7 大分県豊後大野市立三重中学校 ●44

事例8 京都府京都市立近衛中学校 ●46

テーマ

2

授業以外で子供の体力や意識の向上において
成果が見られた児童生徒の特徴・学校の取組 ●48

分析結果のまとめ ●50

事例報告のまとめ ●54

事例9 東京都大田区立池雪小学校 ●56

事例10 神奈川県平塚市立花水小学校 ●58

事例11 大阪府大阪市立九条北小学校 ●60

事例12 高知県高知市立神田小学校 ●62

事例13 福岡県飯塚市立二瀬中学校 ●64

事例14 北海道東川町立東川中学校 ●66

事例15 石川県金沢市立浅野川中学校 ●68

事例16 鹿児島県鹿児島市立喜入中学校 ●70

テーマ

3

子供の体力や意識の向上において
成果が見られた教育委員会の取組 ●72

分析結果のまとめ ●74

事例報告のまとめ ●76

事例17 大分県教育委員会 ●78

事例18 北海道釧路市教育委員会 ●80

事例19-1 埼玉県教育委員会 ●82

事例19-2 埼玉県三郷市教育委員会 ●84

事例19-3 埼玉県新座市教育委員会 ●86

事例20 神奈川県二宮町教育委員会 ●88

事例21 三重県教育委員会 ●90

事例22 福岡県北九州市教育委員会 ●92

●特別支援学校の取組

事例23 愛媛県立今治特別支援学校(小学部) ●94

事例24 愛知県立三好特別支援学校(中学部) ●96

はじめに

本年度は、児童生徒の実態、学校と教育委員会の体力の向上に関わる取組の実態を把握するとともに、学校におけるどのような取組が児童生徒に好影響を与えているのかを探ることを目指した。その際に、児童生徒の体力の向上だけに限定せず、児童生徒の運動やスポーツ、体育・保健体育の授業に対する意識、運動習慣、達成、挑戦、自己肯定感に関する心理的側面の変化を含めた分析を行った。また、体力の向上に取り組んで成果が見られた学校や教育委員会に対して訪問取材を実施した。本章では、テーマを、授業に関する取組、授業以外の取組、教育委員会の取組の三つに分け、その具体的な取組事例を紹介する。

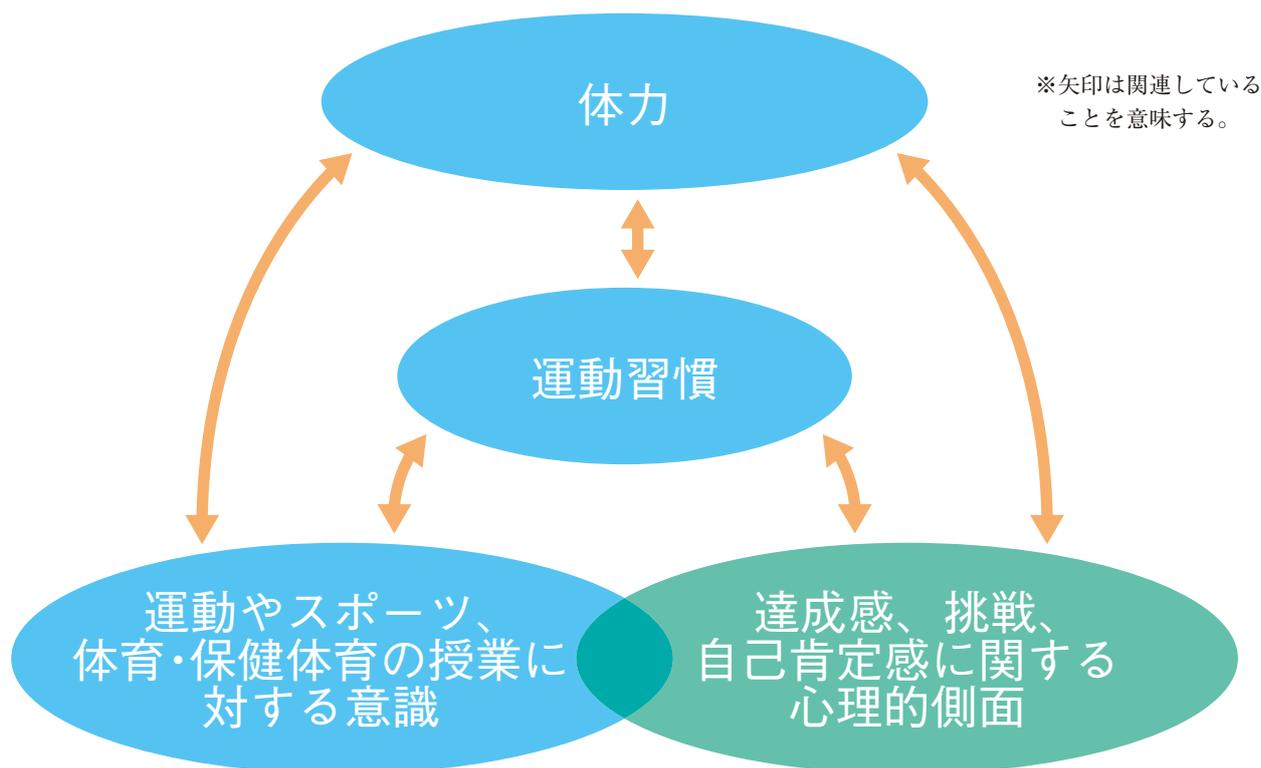
体力の向上を目指した多様なアプローチ

これまでの調査結果からは、運動習慣（体育・保健体育の授業を除いた1週間の総運動時間）が体力と関連すること、児童生徒の運動やスポーツ、体育・保健体育の授業に対する意識（運動やスポーツが好き・大切、体育・保健体育の授業は楽しい）が体力と関連することが明らかになっている。加えて、児童生徒の運動やスポーツ、体育・保健体育の授業に対する意識が運動習慣とも関連していることがわかっている。すなわち、体力の向上に関する取組では、体育・保健体育の授業における体力の向上の直接的な取組だけでなく、運動の習慣化、そして運動やスポーツに対する肯定的な意識を高めるような取組も重要であるといえる。

さらに本年度は、新規の調査質問として、「ものご

とを最後までやり遂げてうれしかったことがある」（達成感）、「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している」（挑戦）、「自分には、よいところがあると思う」（自己肯定感）の三つの心理的側面の項目を設定し、その分析結果から運動習慣と心理的側面、体力と心理的側面の間に関連性が認められた（p.29参照）。

このように、「運動やスポーツ、体育・保健体育の授業に対する意識」、「運動習慣」、「体力」、「達成感、挑戦、自己肯定感に関する心理的側面」は相互に関連し合っており、体力の向上を目指した取組には多様なアプローチが求められる。そして体力の向上はそれ自身が目的であると同時に、体力の向上に起因する様々な波及効果も期待できると考えられる。



児童生徒の特徴や学校の取組を踏まえた体力の向上に関する施策の必要性

体力の向上を目指しながらも、体力測定値の上昇だけにとらわれることなく、児童生徒の意識や習慣の改善を推し進めることが、総合評価D、E群に相当する児童生徒の体力の向上を促し、結果として集団全体の体力の平均値を押し上げることにつながるであろう。学校が体力の向上に係る取組を計画し、教育委員会が施策を検討する際には、それぞれの集団における体力の特徴に加えて、体力の向上と関連の深い、「運動習慣」や「運動やスポーツ、体育・保健体育の授業に対する意識」に関する特徴を把握する必要がある。

下図は小学校男子において体力合計点の全国平均値と運動やスポーツが好きと回答した児童の割合を都道府県ごとに示した散布図である。過去の調査から、運動やスポーツに対する意識と体力合計点には強い関連があることが示されているが、都道府県ごとに見ると、体力合計点は全国平均を上回っている一方で、運動や

スポーツが好きな児童の割合が全国平均を下回っている都道府県も存在する。そのような都道府県では、体力の向上の施策が意識の向上を伴っていない可能性があり、児童の意識の向上に関する施策を検討する必要性を示唆している。

このように、体力合計点とほかの項目との関連性を散布図によって観察することで、都道府県の長所・短所を視覚的に捉えることができる。これらのことは市区町村単位のデータを用いて表現することもできるし、所管する学校単位のデータを用いて表現することもできる。それぞれの学校及び教育委員会において、「体力」、「運動習慣」、「運動やスポーツ、体育・保健体育の授業に対する意識」のどこに課題があるのかを確認した上で、意識の向上や運動習慣の改善に係る取組を推進し、その結果として体力の向上につながることを望まれる。

47都道府県の体力合計点の平均値と、運動やスポーツが好きと回答した割合との関連

小学校

● 男子

